

旭川信用金庫の 経営内容 について

〔平成27年9月末現在〕

平成27年9月末時点における、主要計数、重要指標等についてお知らせします。

この情報開示は、直近の経営実態をいち早くお伝えすることで、当金庫の「健全性」「安全性」をご理解いただき、安心してお取引いただくためのものです。



「台風一過」寺腰 精司 氏 作

1 ▶ 自己資本比率

自己資本比率は、早期是正措置の対象となる国内基準4%の5倍超

22.62% (平成27年3月末比 0.03ポイント増加)

自己資本額は、平成27年3月末と比べ、14億90百万円増加し、632億77百万円となりました。

自己資本比率は22.62%と平成27年3月末比で0.03ポイント増加しました。

早期是正措置の対象となる自己資本比率の国内基準は4%未満とされていますが、旭川信用金庫の自己資本比率はこの5倍を超え、健全な状況にあります。

	平成27年9月末	(参考)平成27年3月末
自己資本比率(A)=(B)÷(C)	22.62%	22.59%
自己資本額(B)	63,277百万円	61,787百万円
リスク・アセット(C)	279,629百万円	273,453百万円

2 ▶ 預金の状況

預金 8,020億円 (平成27年3月末比 168億円(2.1%)増加)

金融機関が減少しましたが、個人、法人および公金の増加が寄与して168億円増加しました。

預金人格別の状況

(単位:百万円)

	平成27年9月末現在(A)		(参考) 平成27年3月末現在(B)		(参考) 増減(A)-(B)
個人預金	638,266	(79.5)	633,450	(80.6)	4,815
法人預金	130,834	(16.3)	125,752	(16.0)	5,082
金融機関預金	3,587	(0.4)	4,470	(0.5)	△882
公金預金	29,317	(3.6)	21,511	(2.7)	7,806
合計	802,006	(100.0)	785,184	(100.0)	16,821

(注1)()内は構成比(%)

(注2)譲渡性預金含む

3 ▶ 貸出金の状況

貸出金 3,076億円 (平成27年3月末比 3億円(0.1%)増加)

卸売業、小売業や国・地方公共団体等が増加し、全体で3億43百万円増加しました。

貸出金業種別の状況

(単位:百万円・%)

	平成27年9月末(A)			平成27年3月末(B)			(参考)増減(A)-(B)	
	貸出先数	貸出金残高	(%)	貸出先数	貸出金残高	(%)	貸出先数	貸出金残高
製造業	356	10,073	(3.2)	357	10,476	(3.4)	△1	△402
農業、林業	74	1,332	(0.4)	74	1,242	(0.4)	0	89
漁業	-	-	(-)	-	-	(-)	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	8	365	(0.1)	8	313	(0.1)	0	52
建設業	1,089	19,406	(6.3)	1,066	20,384	(6.6)	23	△978
電気・ガス・熱供給・水道業	4	113	(0.0)	2	95	(0.0)	2	18
情報通信業	54	1,044	(0.3)	57	468	(0.1)	△3	576
運輸業、郵便業	127	4,790	(1.5)	121	4,771	(1.5)	6	18
卸売業、小売業	970	19,200	(6.2)	966	18,053	(5.8)	4	1,146
金融業、保険業	42	12,239	(3.9)	41	12,965	(4.2)	1	△726
不動産業	1,395	65,605	(21.3)	1,404	66,342	(21.5)	△9	△736
物品賃貸業	26	1,784	(0.5)	24	2,088	(0.6)	2	△303
学術研究、専門・技術サービス業	155	2,343	(0.7)	155	2,168	(0.7)	0	175
宿泊業	46	1,949	(0.6)	44	2,013	(0.6)	2	△64
飲食業	314	2,005	(0.6)	311	2,023	(0.6)	3	△17
生活関連サービス業、娯楽業	185	4,405	(1.4)	177	4,392	(1.4)	8	12
教育、学習支援業	25	273	(0.0)	25	283	(0.0)	0	△9
医療、福祉	310	12,829	(4.1)	305	12,164	(3.9)	5	664
その他サービス	399	9,311	(3.0)	402	10,139	(3.2)	△3	△827
小計	5,579	169,075	(54.9)	5,539	170,387	(55.4)	40	△1,312
国・地方公共団体等	10	27,875	(9.0)	10	25,752	(8.3)	0	2,123
個人	30,242	110,713	(35.9)	30,758	111,181	(36.1)	△516	△468
合計	35,831	307,664	(100.0)	36,307	307,321	(100.0)	△476	343

(注)()内は構成比(%)。業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

4 ▶ 不良債権の状況

不良債権残高 93億円 (平成27年3月末比 2.0億円(2.1%)減少)

企業再生支援による財務改善や、延滞債権の回収に努め、9月末の開示不良債権額(金融再生法基準)は、2.0億円減少し、93億円となりました。不良債権比率は3.0%です。

不良債権のうち担保や保証機関の保証などで45億円、貸倒引当金で39億円が保全され、健全性を維持しています。

金融再生法に基づく開示債権額

(単位:百万円)

区分	平成27年9月末現在(A)	平成27年3月末現在(B)	(参考)増減(A)-(B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,383	5,403	△20
危険債権	3,891	4,056	△165
要管理債権	104	126	△22
正常債権	299,404	298,557	847
合計	308,784	308,144	640

金融再生法開示債権保全状況

(単位:百万円)

区分	平成27年9月末現在(A)	保全額(B)	担保・保証等による回収見込額(C)		保全率(B)/(A)	引当率(D)/(A-C)
			担保・保証等による回収見込額(C)	貸倒引当金(D)		
金融再生法上の不良債権	9,379	8,426	4,519	3,906	89.83%	80.37%
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,383	5,383	2,558	2,825	100.00%	100.00%
危険債権	3,891	2,970	1,898	1,072	76.33%	53.79%
要管理債権	104	72	62	9	68.83%	22.05%
正常債権	299,404					
合計	308,784					

(注1)「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申し立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権です。

(注2)「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態に至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受け取りができない可能性の高い債権です。

(注3)「要管理債権」とは、「3ヵ月以上延滞債権」および「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。

(注4)「正常債権」とは、債務者の財政状態および経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。

(注5)貸倒引当金は個別貸倒引当金および要管理債権に対して計上している一般貸倒引当金の合計額です。

5 ▶ 有価証券の状況

安全運用に努めています

有価証券運用は、格付けの高い公社債等を中心に、各種のリスクに配慮した安全な運用に努めています。

満期保有目的の債券

(単位:百万円)

種 類	平成27年9月末			(参考)平成27年3月末			
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額	
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	58,661	61,356	2,694	58,857	61,491	2,633
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	5,314	5,509	195	5,586	5,805	218
	その他	2,500	2,574	73	2,501	2,580	79
	小計	66,477	69,439	2,962	66,945	69,877	2,931
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	35	35	△0	68	68	△0
	その他	—	—	—	500	499	△0
	小計	35	35	△0	568	568	△0
合計	66,513	69,475	2,962	67,514	70,445	2,930	

(注1)時価は、期末日における市場価格等に基づいております。

(注2)上記の「その他」は、外国証券です。

(注3)時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

種 類	平成27年9月末			(参考)平成27年3月末			
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額	
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	2,097	1,304	793	2,467	1,306	1,161
	債券	225,241	219,163	6,077	216,468	210,638	5,830
	国債	102,381	99,080	3,301	105,362	102,254	3,107
	地方債	76,595	73,983	2,612	67,014	64,484	2,530
	社債	46,263	46,099	164	44,091	43,899	192
	その他	29,098	28,386	711	22,310	21,414	896
小計	256,436	248,854	7,582	241,246	233,359	7,887	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	205	215	△9	37	50	△12
	債券	11,081	11,107	△26	15,071	15,100	△28
	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	3,480	3,499	△19	3,979	4,000	△20
	社債	7,601	7,608	△6	11,091	11,100	△8
	その他	11,218	11,312	△94	9,451	9,511	△60
小計	22,505	22,635	△130	24,560	24,661	△101	
合計	278,942	271,490	7,451	265,807	258,021	7,785	

(注1)貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。

(注2)上記の「その他」は、外国証券および投資信託等です。

(注3)時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

(単位:百万円)

	平成27年9月末	(参考)平成27年3月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子会社株式	10	10
非上場株式	301	121
合計	311	131

6 ▶ 収益の状況

安定した収益をあげています

(単位:百万円)

	平成27年9月末	(参考)平成27年3月末	(参考)平成26年9月末
業務純益	1,653	3,667	1,867
経常利益	2,336	4,602	2,423
当期純利益	1,658	2,442	1,556

今回公表させていただいた計数は、9月末時点において3月期末決算と同様の決算処理を行い算出しておりますが、信用金庫における法定の決算および開示は3月期末のみであることから、未監査の計数であることをご了承ください。

※記載計数はすべて単位未満を切り捨てて表示しております。このため、表の小計・合計・増減等は内訳の計算と合致しない場合があります。

トピックス

- 2015/04
- 新入職員入庫式**
20名の新しい仲間を迎えました。
 - 「文書管理システム」の全店導入**
保存文書の適切な管理を目的として「文書管理システム」を全店に導入しました。
 - ロゴデザインの変更**
ロゴデザインを一部変更しました。
 - 次世代育成支援対策推進法に基づく「一般事業主行動計画」の策定**
次世代を担う子どもたちが、健やかに生まれ育つ環境をつくるために成立した「次世代育成支援対策推進法」に基づき、「一般事業主行動計画」を定めました。
 - 平成27年度「マイスター」の任命**
高い業務知識と共に優れた対応能力を有する職員を「マイスター」として任命しています。平成27年度は18名を任命しました。
 - 金融円滑化に向けた取り組み状況を更新**
 - ASK調査レポート2015春号発行**



平成27年度「入庫式」

- 2015/05
- 「地域密着型金融」の取り組みについて**
平成26年度の実績および平成27年度の取り組み方針を公表しました。
 - 「花いっぱい運動」の実施**



第79回 通常総代会

- 2015/06
- 第79回 通常総代会**
6月9日、当金庫本店において第79回通常総代会を開催し、平成26年度決算の承認、定款一部変更および同剰余金処分案承認等を議しました。
 - ASK会の開催**
本支店のASK会の会員さまにお集まりいただき、旭川しんきんの経営内容をご説明するとともに、交流を図っています。
 - ディスクロージャー誌「2015旭川信用金庫の現況」を発行**
 - クールビズの実施**
地球温暖化対策の取り組みの一環として「クールビズ」を実施し、電気・ガスの使用量削減に取り組んでいます。



旭川しんきん ASK会

- 2015/07
- ミニディスクロージャー紙の発行**
 - ASK調査レポート2015夏号発行**
 - 第6回 三金庫合同経営者地域間交流会の開催**
当金庫、札幌信用金庫、苫小牧信用金庫の若手経営者の地域間交流会を、今年度は富良野で開催しました。



三金庫合同経営者 地域間交流会

- 2015/08
- 「旭川しんきん 旭川高専 ジョイントサマースクール2015」の開催**
旭川工業高等専門学校と共催で、小学生5・6年生を対象に、科学と金融・お金の大切さを学ぶ教室として「ジョイントサマースクール2015」を開催しました。
 - 海外子会社に初の融資**
地元企業が海外に展開している子会社に対し、「旭川しんきん海外進出サポート資金」を活用した初の融資を実施しました。
 - 第29期総代改選**



ジョイントサマースクール2015

- 2015/09
- 「第12回 旭川しんきんパークゴルフ大会」の開催**
平成16年から全店パークゴルフ大会を開催しています。12回目となる平成27年度は、旭川地区および富良野地区で延べ429名の方にご参加いただき、楽しい時間を過ごしていただきました。
 - 「姉妹都市応援定期」の取扱開始**
5月に旭川市と鹿児島県南さつま市が姉妹提携したことを記念して、12月30日までの期間限定で「姉妹都市応援定期」の取り扱いを開始しました。
 - 「駅マルシェ2015」の開催**

地域貢献

●旭川しんきん産業振興奨励賞

創立70周年を機に設立した「一般財団法人旭川しんきん地域振興基金」では、毎年、産業振興に顕著な貢献がある事業・新技術・新商品・新サービスなどを選定し、表彰を行っています。本年度は平成27年12月30日まで募集を行っています。



●旭山動物園「もっと夢基金」応援定期の寄附

旭山動物園には今ゾウがいません。ゾウを呼ぶための応援として、お客さまからお預けいただいた「旭山動物園「もっと夢基金」応援定期」の3月末残高の0.01%相当額である590万円を「あさひやま「もっと夢基金」」へ寄附いたしました。



●若手経営者の会「志有塾」の運営

これまで23期の卒業生は300名を超え、会社の中心として活躍されています。毎期、下記の内容の勉強を行っています。

- 経営戦略を考えながら自社の将来を展望する
- 異業種他社との交流を通じ様々な経営ノウハウを知る
- 同世代の仲間づくりができる
- 自分や自社を客観的に知ることができる



●手縫いおむつの寄贈

役職員のボランティアによる「手縫いおむつ」の社会福祉施設への寄贈を41年に渡り続けています。累計枚数は7万7千枚を超え、関係方面から大変感謝されています。



●「駅マルシェ2015」の開催

旭川市が開催する「食べマルシェ」の会場のひとつとして、当金庫、JR北海道(株)および旭川ターミナルビル(株)が主催して「駅マルシェ2015」を開催しました。道北地域における信用金庫と自治体の広域的な連携で、旭川駅を中心とした中心市街地の賑わいを創出し、地域活性化に寄与することができました。



●クリーン運動

旭山動物園、旭川冬まつり会場跡地の清掃ボランティアを毎年実施しています。また、営業店単位で地域の清掃活動を定期的に行い、6月の「信用金庫の日」には公共施設の彫刻清掃を行っています。



●第47回旭川市旭山動物園児童動物画コンクール

当金庫は、文化・社会貢献活動の推進(文化・芸術活動の支援)の一環として、旭川市旭山動物園児童動物画コンクールを支援しています。このコンクールは、小学生と幼児を対象に、旭山動物園内の動物をテーマに作品を募集し、47回目となる今回は1,318点の応募がありました。本年は、この中から旭川しんきん賞3点を選出し、賞状・副賞(キングペンギンとホッキョクグマのぬいぐるみ)を授与しました。



●「烈夏七夕まつり(旭川市)」「北海へそ祭り(富良野市)」への参加

旭川夏まつり「烈夏七夕まつり」に役職員148名が参加しました。また、富良野地区では「北海へそ祭り」に42名の役職員が参加しました。このほか、各地の祭りにも支店単位で積極的に参加しています。



●創業サポートデスクの設置

旭川しんきん創業サポートデスクでは、中小企業診断士の専門スタッフが創業に関するご相談にお応えいたします。(要予約)創業・起業への「想い」を「計画」にする段階から資金調達のアドバイスまで、幅広いサポートをご提供することが可能です。詳しくは「旭川しんきん創業サポートデスク」または最寄りの店舗までお問い合わせください。

旭川しんきんは、健全経営の信用金庫です

旭川地区ではトップの金融機関です 地区内全預金の4割以上が当金庫に預けられています

9月末時点で、旭川地区にはあわせて15の金融機関がありますが、当金庫の預金量は、他を引き離してトップです。

当金庫は「預金のシェア(市場占有率)はお客さまの信頼度のパラメーター」と考えていますが、旭川地区における当金庫の預金シェアは44%になっています。貸出金は31%のシェアを持ち、店舗数も市内27店舗、旭川市近郊5店舗と最大のネットワークです。

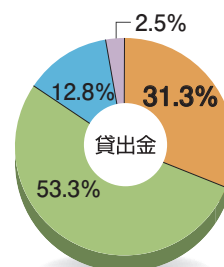
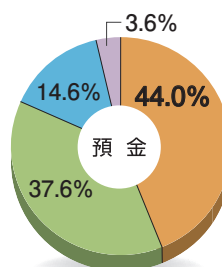
富良野地区でも当金庫は、預金59%、貸出金が40%と高いシェアを持ち、地域の皆さまからご信頼をいただいています。

※旭川地区は、旭川市・比布町・当麻町・愛別町・上川町の計5市町計数を取りまとめています。

※ゆうちょ銀行、農業協同組合、労働金庫、商工中金は含まれておりません。

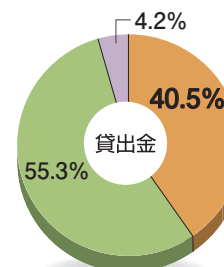
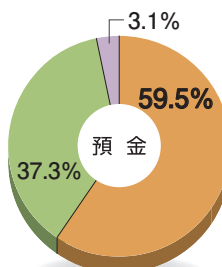
旭川地区シェア

■当金庫 ■銀行計 ■信金計 ■信組計



富良野地区シェア

■当金庫 ■銀行計 ■信組計



旭川市をはじめ8市町村の指定金融機関

当金庫は旭川市、富良野市、比布町、愛別町、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠町の計8市町村の指定金融機関として、地域への貢献に努めています。

また、旭川医科大学の指定金融機関にもなっています。

当金庫の指定金融機関の状況 (●の市町村)



当金庫の窓口営業時間

(平日) 午前9時～午後4時

取扱業務

すべての通常業務(詳しくは窓口にお問い合わせください)

対象店舗

旭川市内全店舗(ただし、神楽支店西神楽特別出張所を除く)



自動機(ATM)

時間外利用手数料の完全無料化

旭川しんきんのキャッシュカード、通帳で当金庫の自動機をご利用いただいた場合(預け入れ、引き出し、振り替え、振り込み)、時間外利用手数料が無料となります。

※振り込み(予約含む)時の振込手数料は、従来どおりかかります。



旭川しんきんの概要 (平成27年9月末現在)

名称	旭川信用金庫
本店所在地	旭川市4条通8丁目
出資金	24億8,551万円
会員数	5万7,749人
店舗数	42店舗(旭川市内27、旭川市近郊5、富良野地区5、札幌市内5)
常勤役員数	383人(うち常勤役員9人)

平成27(2015)年11月
旭川信用金庫 総合企画部
〒070-8660
旭川市4条通8丁目
TEL(0166)24-8871
<http://www.asahikawa-shinkin.co.jp/>